

2019 東町キャンドルロード振り返り会

2019 年 12 月 20 日（日） 19 時～

東町会館 2 階集会室

2019 東町キャンドルロード

協賛

千里阪急ホテル、せんちゅうぱる
千里ファイティング・ビー、ウエルハウス千里中央

後援

豊中市、豊中市教育委員会
豊中市立東丘小学校、豊中市立第八中学校

協力

千里キャンドルロードプロジェクト、大阪大学写真部
公益財団法人 豊中市スポーツ振興事業団

主催：新千里東町地域自治協議会

2019 東町キャンドルロード参加状況まとめ

キャンドルブース（沿道設置含む）＊紙コップ総数 約 20,000 個

- ・メゾン千里（連合理事会）
- ・桜ヶ丘（自治会）
- ・OPH（自治会）
- ・GH（オリーブの会/GH 管理組合）
- ・GH（シニア、こども会）
- ・シティハウス（自治会）
- ・**シティエルダー（初参加）＊もみじ橋坂担当**
- ・UR（自治会、シニア、こども会）
- ・ローレルコート（自治会、シニア、こども会）
- ・グランドメゾン（自治会、シニア、こども会）
- ・3－3（自治会）
- ・ジェイグラン（自治会）
- ・東丘こども園
- ・**豊寿荘/あいあい食堂（初参加）**
- ・ボーイスカウト豊中第 14 団
- ・ガールスカウト大阪府第 61 団
- ・千里ファイティング・ビー
- ・三井のリハウス
- ・**千里介護予防センター（初参加）**

- ・シニアクラブ連絡会（夏まつり時絵描き協力など）
- ・防犯東丘支部（本部常駐、会場警備、駐輪規制）
- ・公民分館（模擬店出店、ふれあい運動会絵描き協力）
- ・校区福祉委員（敬老の集い絵描き協力）
- ・東丘ダディーズクラブ（カレーキャンプ絵描き協力）
- ・東丘小 PTA（**人員派遣**）
- ・東丘小学校（点灯式、会場使用・各種ビラ配布協力）
- ・第八中学校（ファンファーレ演奏、点灯式、告知ボード制作）＊**吹奏楽部、美術部、生徒参画**

竹材提供

- ・千里竹の会、とよなかアジェンダ 21 竹炭プロジェクト、竹林整備プロジェクトかぐや

模擬店など

- ・地域から 5 模擬店参加
- ・**工房モコ（初出店）**、あいあい食堂、街角広場、いなごや

- ・公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団（とよピヨ派遣、ミニライブ参画など）
- ・千里中央病院（看護師派遣）、大阪大学写真部（撮影スタッフ）
- ・東町商店会（会場使用協力、ビラ掲示、看板設置協力など）

企業協賛

＊4 社合計 135,000 円 ＊フォトコンテストグランプリ景品（千里阪急ホテル）

2019 東町キャンドルロードアンケートまとめ事項

新千里東町地域自治協議会
キャンドルロード実行委員会委員長
小川浩一

全体感想	・（担当のキャンドルブースに関して）良いデザイン表現出来、満足いくアートに仕上がりました。 ・（メンション敷地内の）街灯を覆い光を遮ったため美しさが際立った。 ・親睦と地域の活性化に役立つ意義あるイベントだと思った。 ・（開催時期に関して）天候に恵まれてよかった。 ・時期に関し、風もなく、寒くもなくよかった。 ・デザイン、飾りつけ全てに関して年々よくなっている。 ・家族連れが多く、（SNS、インスタなど）写真撮影で賑わっていた。 ・多くの作業があったが、綺麗なキャンドルを見て感動し、参加してよかったと思いました。 ・オープニングセレモニーを実施した事で来賓者も多く PR 効果もあったと思う。 ・自治会、老人会、児童会みなが連携し、団地全体で取り組んだことの意義は大きかった。 ・東町の恒例行事として定着してきたと思います。 ・開催時期が10月なので寒くなくてよかった。 ・若い家族連れの多さに驚きました。 ・子供からシニアまで、誰でも気軽に参加できる行事だと思う。
------	--

準備	・ 事前説明会で詳しい説明に加えて、模擬実演を体験出来た事もあり、非常にわかりやすかったです。 ・ 事前に必要な物品を受領でき、準備がスムーズに出来た。 (以上、最多意見) ・ デザインが早く決まったので(=紙コップの数が確定)色塗りがスムーズに出来た。 ・ 慣れたメンバーがいるので段取りよく行えた。 ・ 頂いた花苗トレイが役立った。 ・ 砂、キャンドル等の受け取りがスムーズに行えた。
片付け	・ 問題なくスムーズに行えました。 ・ 片付けの早さに驚きました。 ・ マニュアルのおかげでスムーズに片付けられました。 ・ 問題なく片付けられました。 ・ 段取りよく行えました。
その他	・ キャンドルブースは毎年児童会が担当している。 ・ もともとメイン会場が狭く、そのうえ人で賑わうので余計に狭い。 ・ (参加者側になると)全エリアを見て回れない。

課題	・団体内での引継ぎがうまくいってなかった。反省を踏まえて次年度向けのマニュアルを作成しています。 ・口伝達ではなく、団体内でのマニュアル作成は必要。 ・（団体内で）男性、子供の参加がなかった。（小学校の運動会とバッティングしたため） ・高齢者にとっては、かがんだ姿勢での作業がきつい。 ・高齢化が進んでおり担い手が不足している。 ・キャンドルブースに関して、テーマに合った工夫が必要。 ・メイン会場の竹灯りに関して、周辺が明るい。
成果	・自治会、老人会、児童会が連携して、マンション全体で取り組んだ意義は大きかったです。 ・地域活性化のためのイベントという認識だったが、自治会内でも親睦を図れました。

提言	・千里キャンドルが中央公園 で開催する年に東町として参加してはどうか（隔年開催） ・キャンドルブースの見本やテーマが欲しい。 ・密集してキャンドルを設置した時の消灯後の片付けは、規定の放置時間（5分）よりも長く放置した方がよい。（ロウの温度が高くロウが 5 分では固まらない。）
-----------	---

ふりかえり会当日に出た感想、意見、提言

- ・今回初めて参加してよかった。次年度も検討してみたい。
- ・自治会内での紙コップへの色塗りに関して：ゆっくりと会話を交えながらの作業を通じて、自治会員と親睦、交流を深める事が出来た。中々こういう機会はないので、有意義であった。
- ・本部スタッフのマンパワーが不足している。もっとスタッフ数が必要。
- ・こぼれび通りの沿道が若干寂しく感じるので（2団体減）参加団体数に応じて、こぼれび通り沿道のエリアを狭くしてはどうか。
- ・当日ボランティアの確保に関しては限界があるので、各団体内で自己完結して欲しい。
反面、道行く人に声をかけたところ、気軽に手伝いに参加してもらえた。
＊ちょっとした工夫で事態、状況は変わる。←次年度、各エリアにボランティア参加を促すボードの設置もあり。
- ・メイン会場に関して、元々狭いエリアの中、ボーイスカウト、本部のブースが大きいのでさらにエリアが狭くなり、人の多さも相まって非常に危険である。今後は、事前にデザイン、来場者の導線などに関して、ボーイと本部で協議を密にしたい。
また、注意喚起などは「まず通じない」という事を前提に安全対策を考えていくべき。
（ブースに入らないで下さいと言っても通じない、その場の雰囲気壊す）
千里ファイティング・ビーなどで実績があるように、キャンドルブースの観覧エリア、撮影エリアを明確に分ける事で火傷、事故などのリスクを下げる事が出来る。本部、ボーイスカウト、UR など、特に規模の大きなブースで取り入れるべき。
- ・開催時期がハロウィンに近い事もあり、コスプレなど化学繊維を着用している子供が多くみられる。万が一衣服に着火した場合、生命にかかわる事故につながる可能性が大きいので、安全面の対策に関しては、事前・直前の協議、すり合わせを密にしたい。（特に本部とボーイ）
- ・スタンプラリーの景品に関しては、特に光るおもちゃが子供たちに好評だった。
- ・事前説明会にてアクリル絵の具紹介、紙コップへの色塗りの実演を実施しても中々うまく伝わらないので、次年度はアクリル絵の具の商品画像、商品販売店舗 URL を盛り込んだ資料を配布するほか、色塗りから点灯までの実演動画も作成した方がよい。
- ・キャンドルブースに関しては、来場者が絵柄の中に入り込めないよう、絵柄全体をキャンドルで埋め尽くしたデザインがベスト。（見栄えもよく、危険回避も兼ねて。）

2019 東町キャンドルロードまとめ事項（本部役員編）

新千里東町地域自治協議会
会長 小川浩一

【全体感想】

- (1) 東町の特徴のひとつでもある竹を使った竹灯りはよかった。
- (2) 子供たち、若い家族層にイベントが浸透しています。
- (3) 引き続きデザインが年々凝ってきており、今年のデザインも大変素晴らしいものが多かった。
- (4) オープニング、スタンプラリー、フィナーレのミニライブなども大変好評でした。
- (5) 第八中学校学生作成による告知ポスターが大好評でした。
- (6) 自治会、こども会、シニアクラブでの協働作業がうまく運び、世代間交流になったとの報告が複数ありました。
- (7) 定番となっている若い学生、若い家族による模擬店参加が非常に嬉しく、全店大盛況でよかった。今年度も新規模擬店の出店がありました。
- (8) 開催時期が10月末だったので、幾分寒さもましでした。
- (9) 不参加になった団体もあったが、反面初めて参加した団体、数年ぶりに復帰した団体が複数あり、地域の活性化に繋がったと思います。
- (10) スタンプラリーを実施した事もあり、最後まで来場者が途切れる事はありませんでした。＝片付けボランティアの確保にも繋がります。
- (11) 流行に敏感な女性が主体になっているブースなどは、準備、デザインなどスムーズに運んでいるようなので、是非参考にして頂きたいです。
- (12) 昨年度、東町として紙コップに入れる砂の量が確定したおかげで過剰在庫が改善された。

【課題事項】

- (1) **繰り返しお伝えさせて頂いておりますが、申込締め切りは厳守して下さい。**
紙コップの数＝ティーライトの数＝砂の量（予備を除く）
- (2) 夏祭り等、他のイベントもありますが、可能な限り極力早目に取り掛かって頂きたいです。
- (3) もみじ橋坂、こぼれび通り等、紙コップ並べ、点灯～消灯のボランティア不足が一番の課題（団体によっては、団体内でも人員不足あり）
- (4) **団体内での引継ぎを確実に行って下さい。**

【改善事項】

- (1) 地域内でのイベントにつき、来場者・参加者の絶対数に限界があるので、ボランティアは各自治会で増やしていくのがいいと思う。(団体により実績もあり、限界もあり)
- (2) 加えて、本部スタッフのマンパワー(当日欠員複数あり)不足も手伝い、ほぼほぼ本部ブースから一步を動けない状態に陥りました。=警備、確認、指示などに支障あり。
- (3) ほぼほぼ毎年同じ事をしているので、引継ぎは確実に行って下さい。

【検討事項】

- (1) 本部スタッフの確保(スタンプラリー景品交換、各種イベント対応など)
- (2) メイン会場のレイアウトを再構築する必要があると思います。(安全対策、模擬店など)

以上